

盆踊り



去る八月十三日に藤原小学校で行われた盆踊り大会に希望された入居者様と一緒に参加しました。まだ、日が暮れる前でしたが盆踊りに参加される方々が見られました。今回は、「おぼけやしき」があり、中に入り驚かされたり楽しまれたりしていません。時間が早いためそれほど多くはありませんでしたが盆踊りを一緒に楽しまれる方や踊りを見て楽しまれる方、屋台を楽しまれる方と皆様それぞれに過ごされていきました。



行事予定

- 9月 9日 喫茶「藤」
- 9月10日 カラオケ教室
- 9月15日 習字教室
- 9月17日 秋祭り&
敬老祝賀会
- 9月23日 買い物ツアー
- 9月27日 絵画サークル

つくしんぼ環境整備ですが、今年度の分については全入居者の居室について全入居者の居室及び網戸・エアコン・ガス及び網戸・エアコンの掃除が済みましたことをご報告させていただきます。

環境整備

今年の敬老祝賀会にむけて入居者様と職員でもって準備を始めています。



敬老祝賀会 にむけて

ながお



社会福祉法人 松樹会
ケアハウスつしんぼ長尾
デイサービスセンター長尾



デイサービスセンター長尾



生活相談員・副主任
守山文子

デイサービスセンター長尾は、平成十五年四月に小規模通所介護事業所(定員十五名)でスタートし、本年で十三年経過しました。平成十五年といえ、前年二月には、ソルトレークシティ(冬季)オリンピック、翌年八月には、アテネオリンピック(夏季)が開催された時期です。舟橋川と田んぼに囲まれた長尾の地にケアハウスつしんぼ長尾と併設されている松樹会の事業所の一つで、元氣なスタッフが日当たりの良い明るい部屋でお待ちしております。

私たちは、日々、松樹会の基本理念や基本方針を忘れず、利用者様の日常生活がより輝いたものとなるよう活動しています。

私たちが「提供するサービスの根拠」となる「介護保険法」は、平成二六年六月に公布された「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」により改正され、当事業所は平成二八年四月一日から「地域密着型通所介護事業所」に移行しました。

今後とも、今まで以上に「地域密着型

サービス」の提供を推進すべく、地域との連携や運営の透明性の確保、また、市町村が構築する地域包括ケアシステムとの整合性のあるサービス提供の整備に努めてまいります。

当事業所では、利用者様が日々健康で明るく楽しい生活をお過ごし出来るよう、心身の健康増進を最大の目的にしています。枚方体操も取り入れています。デイでお過ごしただく一日は、下表のようになっています。

また、季節行事として、夏祭り・クリスマス・節分などのアットホームな行事、桜・花菖蒲・紅葉の見



学、敬老祝賀会、誕生日会、さらに、カラオケ、映画鑑賞等を行い、デイでの一日が楽しくなるよう毎月、計画に工夫を凝らしています。

どうぞ、これからもお気軽にご利用くださるよう、皆様のお越しをスタッフ一同心より、お待ちしております。



野菜もお待ちしています。

1日の過ごし方の例

午前活動	8:30	車でお迎え
	9:00	センター到着
	9:10	バイタルなど健康チェック
	9:30	朝の挨拶
	9:30 ~ 11:30	入浴、脳レクリエーション、転倒予防体操・歩行訓練など
午後活動	11:45	昼食
	13:00	行事、マッサージ、外出
	15:00	おやつ
	15:20	機能訓練・歩行訓練・予防体操
	16:20	帰りの挨拶
	16:30	車でお送り

◆ツバメも利用しました。

本年もデイサービスセンター長尾の玄関上にツバメが巣作りに来ました。衛生管理の面から、今までは不可とされていました。が、何度も巣作りに挑戦するツバメの熱意に負け、本年は、営巣を見守ることにしました。巣作りが遅くなった分、産卵・孵化の時期が多少遅れましたが、七月中旬には、五羽のひな全員が立派に育ち、巣立ちました。



巣作りや餌を運ぶ親鳥、大きな口を開いて餌をねだるひな、ツバメの可愛い姿と共に生命力の強さを目の当たりにすることが出来、写真を撮ったり、癒されたり、皆さんの笑顔をたくさん見る一日が出来ました。

事務・介護 西村美保

暑中お見舞い 申し上げます。

猛暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

今年も、当施設では気温計とにらめっこしながら、過剰しやすい施設作りを目指しています。

夏の暑さが身体に伝える季節が続きますが、水分補給などでお身体に無理がかからないようご自愛下さい。

ケアハウスつくしんぼ長尾
デイサービスセンター長尾
職員一同

嚙下体操

平成二十八年四月十八日(月)より

ケアハウス入居者様を対象に、嚙下(えんげ)体操を行っています。第一・第二・第三曜日(祝日はお休み頂いております)。(十一時二十分～十一時三十分までの昼食前の十分間、地下一階でさせて頂いております。



嚙下とは飲み込むことです。誤嚥とは食道を通過して胃の中に入らなければならぬものが、誤って気管内

に入り込むことをいいます。誤嚥によって肺に炎症がおこり肺炎になるかもしれません。



そこで、嚙下体操により舌や口などの筋肉を鍛え、誤って気管内に入りそうになっても咳払いで気管に入らないように防ぐことが出来ます。



最初はどれぐらいの方が参加して頂けるのか、心配もありましたが、多くの方が食事前

に足を運んで頂き、私自身も楽しくさせて頂いております。今後とも皆様と楽しみながら体操を行っていただけらと思っております。

栄養士 木徳早紀子

七夕祭り

つくしんぼ長尾、デイサービスセンター長尾では、新暦七月に七夕飾り作り、七夕祭りを行いました。季節の行事は、旧暦のため旧暦の七月七日は、新暦では約一ヶ月ずれて、本年は八月九日となります。そのため、新暦での七夕は、いつも梅雨空ですが、八月九日であれば、夜空に輝く天の川が美しく見える季節です。

まさに星祭にふさわしい時期と言えるでしょう。

枚方・交野地区は「七夕伝説発祥の地」と言われています。

伝説の由来は、この地に住んだ渡来人たちにより、機織や養蚕の技術とともに様々な大陸文化や故郷に伝わる七夕伝説が語り継がれ、「地上での七夕の地」として、七夕に因んだ地名をつけ、また、新たな名所を作り名付けていったのであろうと考えられています。



ちなみに、京阪交野線に沿って流れ、淀川に注ぐ「天野川」はこの辺りで甘くおいしいお米が取れることから、甘野(あまの)と呼ばれ、そこに流れる川ゆえ、甘野川(あまのがわ)と呼ばれていました。清流が太陽に照らされ、川床の小石が銀河のようにキラキラと輝いて見えたことから、七夕にゆかりのある「天野川」(天の川)と名付けられたと言われています。



事務長代理 岡田礼二郎

【主な行事予定】

- 八月 夏祭り(デイ)
- 九月 敬老祝賀会(デイ・ケア) いきいき倶楽部(ケア)
- 十月 作品展示会(デイ・ケア)

編集後記

八月十五日で戦後七十一年を迎えることとなりました。毎年この時期になると、皆さまにとっても様々な想いを抱かれる方も多いと思います。戦後生まれの方が多くなり、その時代の空気を知る方も少なくなってきましたが、私たちも少しでもその時代の空気を知る努力を続けたいと思います。



施設長 岡崎基



熱中症に
注意





7月5日に、流しソーメンを行ないました。いつもの食事と雰囲気が変わるためか、元々、食欲のある方は勿論の事、普段、食の細かい方も、流れてくるソーメンを次々と箸で取り、「美味しいね」と食べて頂けました。その後のスイカ割りも盛り上がりました。来年は家族様にも参加頂ける様にしたいです。(介護主任 岩崎)



紙芝居

6月10日、ボランティアの方による紙芝居を開催しました。昔話を3作、心地良い生の声に、入居者様は聞き入って

【発行日】
H28.8.15.
【編集】
中島

おられました。

その後、黒田節など、手拍子を打ちながら、一緒に歌を楽しみました。(介護職員 迫)

あじさい祭り

交北小学校で開催された「あじさい祭り」に、行ってきました。



会場では縁日や、地域ボランティアの方によるバザーなど大変賑わっていました。子供達が「こんにちは！」と進んで挨拶してくれたり、地域の方が車椅子の通り道を作って下さったりと、沢山の気遣いに触れ、温かな気持ちになりました。(介護職員 井那真由美)

カブトムシ

7月末、スタッフがカブトムシのペアを2組購入してきました。

男性入居者様が増え、喜んで頂けるかと思っ
ていましたら、男性だけでなく女性入居者様も、「昔はよー採れたけどね。懐かしいね。」と、



男女問わず、昔話に花が咲き、楽しい一時を過ごす事が出来ました。(介護主任 岩崎)

夏祭り

今年の夏祭りには、綿菓子やかき氷、ゲーム等の他に、以前にも来て頂いた事のある、フラダンスのボランティアさんにお越し頂きました。優雅な踊りや可愛い踊りに、皆様、瞳を輝かせて鑑賞していらっしゃいました。(管理者 中島)

